

## ゼミ活動報告 「4期生卒業論文発表会」

東浦智哉

2月24日（水）に、学術情報総合センター5階AVホールにて4期生の卒業論文発表会が行われました。4期生の先輩方と一緒にゼミで活動ができるのがあとほんの少ししかないことを改めて実感し、寂しさを感じていましたが、簡単なことでもいいから積極的に質問をしていこうと思いながら、先輩方の発表を聴いていました。

発表者の順番は五十音順でアリスさんから始まり、じらさんが最後でした。発表の流れは10分で卒業論文の内容を説明して、その後次に次の発表者からのコメント、次に卒業論文を書き終えての感想と僕たち5期生へ一言、そして、質疑応答をして、最後に先生からの講評という流れでした。発表がテンポよく進んでいったことと、先輩方皆さんのプレゼンがとても上手だったこともあり、所々知らないことはありましたが、どの4期生の発表の内容もとても分かりやすく聴いていて面白かったです。僕が特に印象的だった発表は八木さんのPBR1倍を基準として2つに分類した日本企業の行動



について2つの講義で学んだばかりだったので

とても内容を理解しやすかったからです。発表後の先輩方から5期生への一言は、どれもこれから勉強していく上で大切なことばかりだったので、聴くことができよかったです。質疑応答では、4期生の的を射た素晴らしい質問がたくさんありましたが、5期生からは僕と鮫ちゃんの二人が質問することができました。特に西さんの質問は核心をついたものだったので、先生から「流石、西！」と言われていました。



予定よりも早い夕方の 17 時ごろに発表会は終わり、約 1 時間各自休憩した後、18 時半から天王寺の酔虎伝で打ち上げが開かれました。いつも通り話が弾み、とても楽しい打ち上げだったので気づけば 22 時ごろになっていました。翌日は前期入試だったので先生以外にも予定がある人が多かったので一次会で解散しました。



今回の卒業論文発表会で先輩方の発表を見て、次の5期生のプレゼン大会に向けてとても気合が入りました。少しでも先輩方のようないいプレゼンができるように必死に頑張ろうと思います